

高等部 修学旅行

～会津方面～



11月2日、高等部2学年が修学旅行に行ってきました。予定では、関西方面を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響から会津方面へと変更になりました。昨年から様々な学校行事が中止・延期される中で、初めて学年で一緒に行う行事となりました。

「県内！？日帰り！？」と生徒たちからも「少し、がっかり…」といった言葉もチラホラありましたが、「一緒に、行くこと！行けることの大切さ！」を目標に、事前学習でも会津若松市内の見学地や体験活動、昼食やおみやげなど様々なことについて調べ、旅行に向けての気持ちを少しずつ高めていきました。





旅行当日は、出発時少しどんよりとした天候で心配しましたが、鶴ヶ城に到着するころには快晴となり、鶴ヶ城の赤瓦と白壁と青空の見事なコントラストの元で記念撮影ができました。体験活動では、会津地方の民芸品「赤べこ」の絵付け体験をしました。赤がベースの赤べこにカラフルな色を塗ったり、模様をつけたり、自分のイメージ通りに描くことができました。会津名物をお昼に満喫して、飯盛山のスロープコンベアに感動し、白虎隊の墓前で手を合わせ、さざえ堂の勾配にドキドキして…決して長い時間ではありませんでしたが、自分たちの住む福島県の観光地を十分に味わうことができました。

そしてそれ以上に、目標としてきた「一緒に、行くこと！行けることの大切さ！」を見学や食事、買い物を通して、修学旅行での楽しい思い出として心に残り、充実した旅行となりました。

